福井鉄道・えちぜん鉄道の相互乗入れ事業が 「2017 年度 グッドデザイン賞

(分類:社会基盤システム/インフラストラクチャー)」を受賞

福井県、福井市、福井鉄道とえちぜん鉄道により、平成28年3月より運行を開始した鉄道と軌道の相互乗入れ事業が、このたび2017年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。新しい車両、新しいサービスを導入するにあたり、今まで鉄道を使っていなかった方に知ってもらい、使ってもらうには、という視点で車両の色、形、内装のデザインに取り組み、プロジェクトの価値観、まちづくりの中での交通の役割などを伝えるための総合的な取り組みが高く評価されました。

本事業では、LRV 車両 (ki-boと FUKURAM)の導入などのハード面に加え、旅客利便性向上のための乗継割引・ダイヤ調整や、駅を拠点としたまちづくりなど、サービス、ソフトの改良も行い、両鉄道の利用者の増加などの成果が出ています。自動車中心から、人間中心の都市構造へと、未来へ向けた変化を官民一体となって進めていくことで、より幸せな、福井ならではの質の高い生活の実現を目指しています。

□ 受賞名称:希望、ふくらむ トラムトレイン

□ 概要:

本プロジェクトでは、福井鉄道、えちぜん鉄道を両社共用駅である田原町駅で接続し、日本初となる異なる事業者間での鉄道区間から市内路面電車区間への直通運転を、平成28年3月より開始しています。郊外から中心市街地へのレールによるダイレクトアクセスを可能とし、自動車に依存しすぎない、未来に向けたまちづくりを官民一体となって進めています。

- ロ デザイナー: Good Morning 三田村敦、真田悦子、清水万智
- □ デザイナーからのコメント

「黄色」+「坊、相棒、ロボ」 → 「ki-bo」キーボ。 希望の意味も込めて。福井鉄道の FUKURAM とともに、 相互乗り入れによる地域の発展を願って、「希望、ふくらむ。」となるようなネーミングを行いました。また、田原町駅のサインは「おしゃべりなサイン」というコンセプトで、通勤や通学、ライブなどでさまざまな人が利用する駅として、にぎわいや楽しさをイメージしました。二つの鉄道会社が乗り入れする駅であり、困った時は気軽に声をかけられる雰囲気づくりをデザインで後押しします。





□ グッドデザイン賞審査委員による評価コメント

長い間、同じ拠点駅を共有しながらも直接繋がりのなかった福井鉄道とえちぜん鉄道が、鉄道施設の整備やLRVッ車輌の導入、旅客利便性向上のための乗継割引、ダイヤ調整等を行って車両の相互乗り入れを実現した。車輌 ドに関しては、今まで鉄道を使っていなかった方に知ってもらい、使ってもらうという視点で両社共に車両の色 デや形、内装、名称を適切に設計し、その結果として連絡運輸利用者が前年度の約 3 倍という大きな成果が生ま ザれている。

□ グッドデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ

イ

http://www.g-mark.org/award/describe/46009?token=oqtsaw2G3X

賞受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2017」に出展

本年 11 月 1 日 (水) から東京ミッドタウンで開催される、最新のグッドデザイン全件が集まる受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2017」において、別紙内容(A4 縦資料)が本年度受賞デザインとしてパネル紹介されます。

GOOD DESIGN EXHIBITION 2017

会期:11月1日(水)~11月5日(日)

会場:東京ミッドタウン(東京都港区六本木)

http://www.g-mark.org/gde2017

グッドデザイン賞とは

グッドデザイン賞は、1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。今日では国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞で、グッドデザイン賞受賞のシンボルである「G マーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルとして広く親しまれています。



http://www.g-mark.org/

このプレスリリースに関するお問い合わせ先

えちぜん鉄道株式会社管理部 担当:伊東 TEL:0776-52-7788

E-mail: ito-h@echizen-tetudo.co.jp